

NY マーケットレポート (2017 年 3 月 16 日)

16 日の NY 市場はドルが下げ渋る展開となった。前日には FOMC の金融政策見通しが予想されたほどタカ派的でなかったため、ドルは下落していたが、終盤にムニューシン米財務長官がドルの長期的な強さについて、米経済にとって最大の利益であり、世界の基軸通貨としての信頼を反映しているとの見解をあらためて示したことで市場はドル買いに反応した。

ユーロは ECB の政策委員会メンバーであるオーストリア中央銀行のノボトニー総裁が債券購入プログラムを終了させる前に利上げに踏み切る可能性に言及したことでユーロ買いとなった。

2017年 3月16日 (木)

海外	高値	安値	終値
USD/JPY	113.54	112.97	113.30
EUR/JPY	122.05	121.29	121.97
GBP/JPY	140.19	138.83	140.03
AUD/JPY	87.26	86.70	86.98
EUR/USD	1.0771	1.0706	1.0764

東京	高値	安値
USD/JPY	113.55	112.91
EUR/JPY	121.88	121.14
GBP/JPY	139.57	138.58
AUD/JPY	87.49	87.04
EUR/USD	1.0747	1.0720

*東京時間は5p.m.まで

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	19,590.14	+12.76
ハンセン指数	24,288.28	+495.43
上海総合	3,268.94	+27.17
韓国総合指数	2,150.08	+17.08
豪ASX200	5,785.79	+11.79
インドSENSEX指数	29,585.85	+187.74
シンガポールST指数	3,163.52	+26.09

欧米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	20,934.55	-15.55
S&P500	2,381.38	-3.88
NASDAQ	5,900.76	+0.71
英FT100	7,415.95	+47.31
独DAX	12,083.18	+73.31
日経225 (CME)	19,415.00	-25.00
ボエスバ指数	65,782.85	-452.02

3/17 経済指標スケジュール

06:30 【NZ】2月 ビジネスPMI
 09:00 【NZ】3月 ANZ消費者信頼感指数
 19:00 【欧州】1月 建設支出(前月比)
 19:00 【欧州】1月 貿易収支
 21:30 【カナダ】1月 製造業出荷(前月比)
 22:15 【米国】2月 鉱工業生産(前月比)
 22:15 【米国】2月 設備稼働率
 23:00 【米国】3月 ミシガン大学消費者信頼感指数
 23:00 【米国】2月 景気先行指標総合指数(前月比)

商品市場	終値	前日比
NY GOLD	1227.10	+26.40
NY 原油	48.75	-0.11
CMEコーン	366.00	+2.50
CBOT 大豆	1001.50	+3.50

欧米債券市場	本日	前日
米連邦10年債	0.448%	0.415%
英国10年債	1.249%	1.211%
米 2年債	1.332%	1.299%
米 5年債	2.050%	2.003%
米10年債	2.540%	2.493%

3/17 主要会議・講演・その他予定

G20財務相・中央銀行総裁会議 (～18日)

NY 市場レポート

21:00

◆《主要ニュース》

英中銀 政策金利 0.25% (前回: 0.25%・予想: 0.25%)

・「英中銀金融政策委員のうち、8人が金利据え置きを支持」(予想は9人)

・「フォーブス委員が25BP利上げを主張」=議事要旨

フォーブス委員は6月に退任予定。金融政策委員会で票が分かれるのは昨年7月以来はじめて。ただ他の8人の委員は据え置きを主張。



出所: 総合分析チャート

21:30

◆《経済指標の結果》

米国 3月フィラデルフィア連銀景況指数 32.8 (前回: 43.3・予想: 30.0)



出所: Bloomberg

米国 2 月建設許可件数（前月比） -6.2%（前回：4.6%⇒5.3%・予想：-1.9%）

米国 2 月建設許可件数 121.3 万件（前回：128.5 万件⇒129.3 万件・予想：126.8 万件）

米国 失業保険継続受給者数 203.0 万人（前回：205.8 万人⇒206.0 万人・予想：205.0 万人）

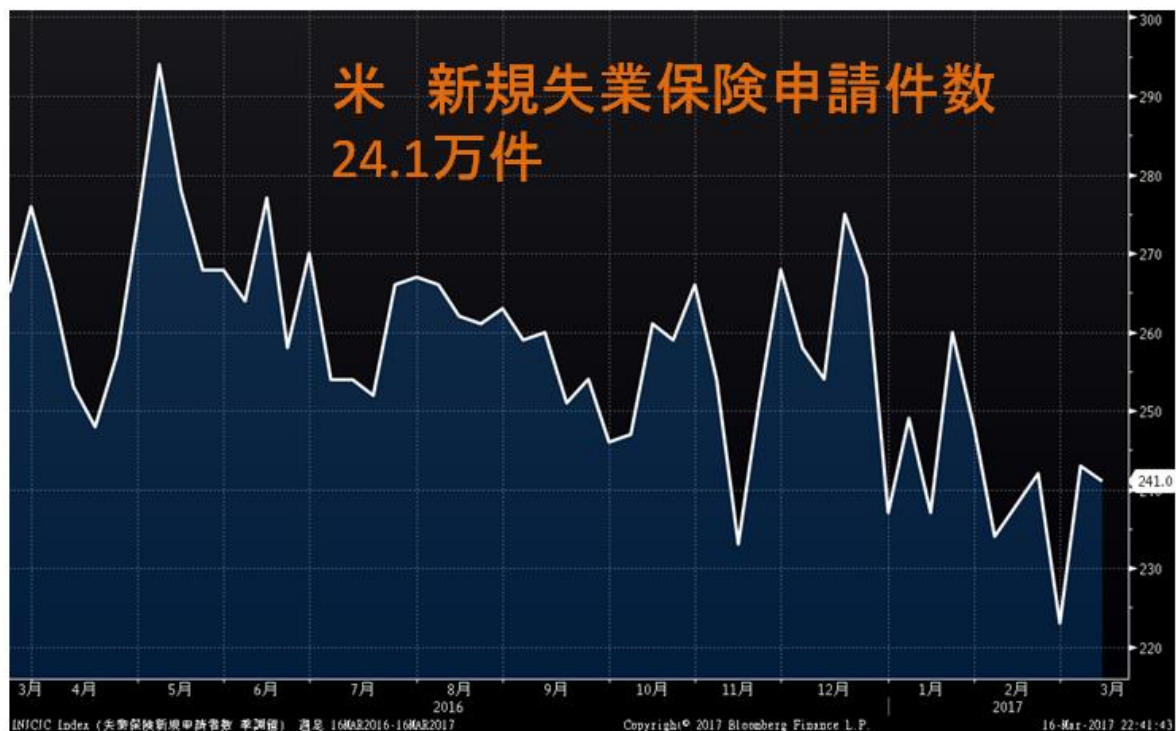
米国 2 月住宅着工件数（前月比） 3.0%（前回：-2.6%⇒-1.9%・予想：1.4%）

米国 2 月住宅着工件数 128.8 万件（前回：124.6 万件⇒125.1 万件・予想：126.4 万件）



出所：Bloomberg

米国 新規失業保険申請件数 24.1 万件（前回：24.3 万件・予想：24.0 万件）



出所：Bloomberg

21:34

◆《主要ニュース》

パリの IMF 事務所で封筒爆発

国際通貨基金 (IMF) のパリ事務所で 16 日、封書を装った爆弾が爆発し 1 人が軽症を負った。前日にはベルリンのドイツ財務省にショイブレ独財務相宛てに送付された爆発物入りの小包が見つかった。

23:00

◆《要人発言》

ノボトニー・オーストリア中銀総裁

- ・「ユーロ圏にはこれ以上のデフレリスクはない」
- ・「資産購入を突如中止するのは非現実的」
- ・「ECB は償還期限まで債券を保有する公算」
- ・「向こう数年は ECB のバランスシートは巨額のまま維持されるだろう」

◆《主要ニュース》

仏大統領選挙: 有力候補の支持率変わらず、ルペン氏 27%維持

16 日公表のフランス大統領選挙に関する日次世論調査で、第 1 回投票について有力候補 3 人の支持率は前日から変わらず。

ルペン国民戦線 (FN) 党首は 27%

マクロン前経済相は 25%

フィヨン元首相は 19%

決選投票はマクロン氏・ルペン氏なら 60%対 40%

フィヨン氏・ルペン氏なら 56%対 44%

2:26

◆《要人発言》

ムニューシン米財務長官

- ・「長期的なドル高は良いことだ」
- ・「短期的なドルの動きは幾分問題がある」
- ・「貿易戦争は米国が望むものではない」
- ・「米国は可能なら貿易不均衡に取り組みたい」

《欧州株式市場》

欧州株式は続伸。オランダ下院選で極右政党の獲得議席が伸び悩み、政治リスク懸念が後退し、買い安心感が広がった。ロンドン FT100 指数は前日比 47.31 ポイント高の 7415.95 と終値の最高値を更新。DAX 指数は 73.31 ポイント高の 1 万 2083.18 と、約 1 年 11 カ月ぶりの高値で引けた。



(過去 2 年) 出所: Bloomberg

《 NY 金市場 》

16 日の NY 金先物相場は、イエレン米 FRB 議長が前日の FOMC 後の記者会見で、緩和解除のペースは変わらないと再確認したことから、安心感が広がった。また対ユーロでのドル安を背景にショートカバーが入り、前日比 26.40 ドル(2.2%) 高の 1 オンス=1227.10 ドルと 3 日ぶりに反発した。



出所 : Bloomberg

《 NY 原油市場 》

16 日の NY 原油先物相場は、米国内でのシェールオイル増産の動きを警戒した売りが再燃し小反落した。また、サウジアラビアのファリハ・エネルギー産業鉱物資源相は、世界的な在庫水準の高さに懸念を表明した。WTI の中心限月 4 月物の清算値は、前日比 0.11 ドル(0.23%) 安の 1 バレル=48.75 ドル。



出所 : Bloomberg

《米株式市場》

16日の米国株は反落した。ダウ平均は前日比15.55ドル安の2万0934.55ドルで取引を終えた。FRBは従来通りの緩やかなペースの利上げ予測を維持、金融当局のハト派的な姿勢で値上がりした後、この日は一部、利益確定売りの動きが見られた。



出所：Bloomberg

《米債券市場》

前日は米連邦準備理事会（FRB）が年内の利上げペース加速を示唆しなかったことを受け、利回りは急低下していた。一夜明けた16日は、前日に大幅に買われた反動で利益を確定させる売りが優勢となり、利回りは約1週間ぶりの低水準から上げに転じた。

また、オランダ下院選でルッテ首相率いる中道右派が極右政党に勝利したことも、安全資産とされる米国債の売りを誘った。

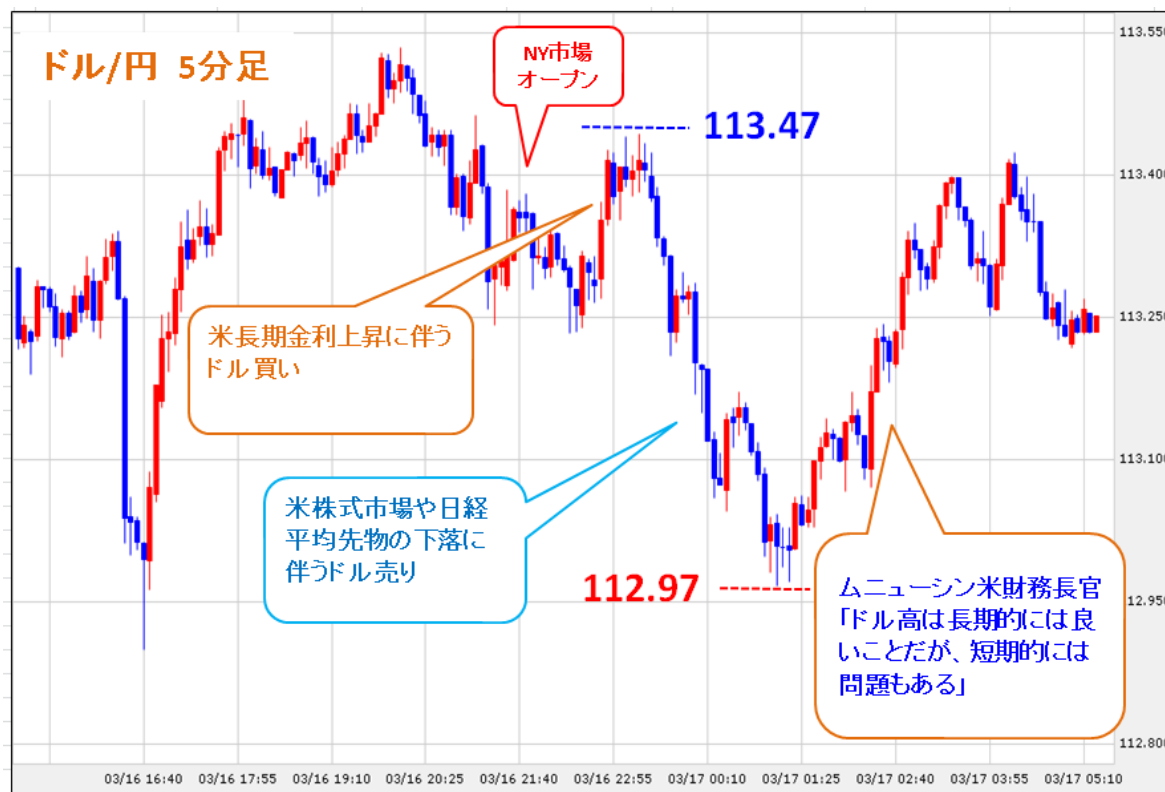


出所：Bloomberg

《外国為替市場》

16日のNY市場はドルが下げ渋る展開となった。前日のFOMC金融政策見通しが予想ほどタカ派的でなかったためにドルは下落していたが、終盤にムニューシン米財務長官が、ドルの長期的な強さについて、「米経済にとって最大の利益であり世界の基軸通貨としての信頼を反映している」との見解をあらためて示したことでドル買いに反応した。

ユーロ/ドルは、ECBの政策委員会メンバーであるオーストリア中央銀行のノボトニー総裁が債券購入プログラムを終了させる前に利上げに踏み切る可能性に言及したことでユーロ買いとなり、1.07中盤を超え6週間ぶりの高値をつけた。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。